IMAGINE ROTARY

NAGASAKI DEJIMA ROTARY CLUB

2022-23年度国際ロータリー会長　ジェニファーE・ジョーンズ

WEEKLY
NO.1065
10/21 金
発 行

本日のプログラム　10 月21日（金）

卓話：鶴田ガバナー補佐
「ガバナー公式訪問を終えて」

次回のプログラム　10 月28日（金）

内部卓話：内野さん「全国旅行支援」

第1071回 例会

今年度 第12回例会　令和4年10月14日(金)
会員数71名(出席免除1名)　欠席26名 出席率 62.9%

■**欠席者**：武藤、鉄川、西沢、田中、埴生、亀川、髙濵、相田、藤岡、西川、谷川、濵村、藤本、小西、池田、庄司、神保、廣高、有川、田村、加藤、今村、内野、堤、有馬、福島　■**来訪者（敬称略）**：長崎中央RC：原田知行

■開会・点鐘：前田会長

■ロータリーソング：第2週「我らの生業」

■四つのテスト：海田さん

■ビジター紹介および会長挨拶：前田会長

皆さんこんにちは。

まずはご来訪いただきました方をご紹介いたします。長崎中央RCの原田知行さん、同じく長崎中央RC米山記念奨学生のジョン ジウォンさんです。

ようこそいらっしゃいました。原田さんには地区委員会出向の際に大変お世話になりました。

本日は幹事席、SAA席の顔ぶれがガラリと変わっておりますが、2人とも所要のため亀川幹事は理事会まで出席後早退、武藤SAAは欠席、田中副幹事も欠席とのことで、急遽幹事役を松谷副会長、SAAを栗山副幹事でお送りします。

さて、先週はくんちで例会はお休みでしたので、2週間ぶりの例会です。この間、10月7日から今週月曜日の10日にかけて出島メッセにおきまして「ながさき大くんち展」が開催されました。人出が４日間で6万人を越えたとのことで、非常に好評を得たイベントとなりました。出展する私どもにしても、全踊町が出し物を一堂に展示する、並べて見られるというイベントは心躍るものがあり、私も展示と撤去に２日行ったにも関わらず、期間中にも並んで見に行きました。来年こそは通常の年のように奉納できればと願っております。なお、来年は私の住む桶屋町が踊町であり、私が庭先回りの責任者になっておりますので、会員の皆様のお店なりお住まいに呈上に上がった際には、どうぞ豪気な「お花」をお願いいたしたいと思います。

前回の例会からくんちの話ばかりしており、新しく開業した新幹線について全く触れておりませんでしたが、先日雑誌で長崎の乗り物について面白い書き方が為されていましたのでご紹介いたします。その記事は「西九州新幹線だけじゃない！長崎は変わった乗りものの宝庫だった！」との題名でしたが、言われてみるとなるほど、長崎市及び周辺には他の都市に比べ多種多様な乗り物があることに気づくことができました。まず先日開業した日本一短い区間を走る西九州新幹線。市内には日本で残り18都市にしか走っていないチンチン電車。港に行けば五島列島へのジェットフォイルに昔ながらのカーフェリー。野母商船さんの伊王島・高島への渡船。時津からは空港行き高速船、茂木からは天草行フェリー、船系はまだまだ神浦から池島などたくさんあります。稲佐山に行けば昭和34年開業のロープウェイ、ちなみに10年ほど前にリニューアルされた２台のゴンドラは「星のしずく」・「月のしずく」というそうです。頂上付近には稲佐山展望台への新たなアクセス手段として2020年に完成したスロープカー。そして最後に特に珍しいのが２つ。１つは大浦相生町から上田町のグラバー園第２ゲートを結ぶグラバースカイロード。最後は長崎市にしかない乗り物、斜面移送システムです。一人乗りで公衆電話ボックスが宙づりになったような乗り物ですが、市内３ヶ所、天神町、立山三丁目、水の浦町にあり、それぞれ「てんじんくん」「さくら号」「水鳥号」と言うそうです。やっとコロナが落ち着いてきており、観光支援事業による人の往来が増えると思われますが、この乗り物を切り口としたウンチクも、ぜひ観光客の皆さまや業界での集客に、そして皆さんの遠くにいらっしゃるお孫さんへ、じいじやばあばが住む街長崎への帰省アピールとしてお使いください。
それでは本日も楽しい例会としましょう。よろしくお願いします。

■米山記念奨学生近況報告：レン君

先月カウンセラーの海野さんと出前卓話のリハーサルをしました。その後、最初の出前卓話として長崎北ロータリークラブにお邪魔しました。母国や自分の現在やっていることについて話し、モンゴルのイメージが少しでも伝わったことが嬉しく思いました。長崎北ロータリークラブの皆さんにも聞いていただいて、卓話の時間を私も楽しむことができました。卒業研究の中間発表を控えていて、すごく忙しい時期でしたが無事に終わりました。 10月1日に米山の集い・研修会がありました。同じ奨学生たちが集まり、奨学生になってから変わったことやロータリーのことをどう考えているかを聞けてよかったと思いました。カウンセラーの海野さんも来ていただいたことに大変感謝しています。今日出前卓話するジョンジウォンさん緊張しないでください。長崎出島クラブの皆さんは優しいので、落ち着いて楽しく話すことができると思います。本日はありがとうございました。

■幹事報告：松谷幹事代理

①理事会報告：

②10月ロータリーレートについて：10月1日より1ドル＝145円（9月は1ドル＝139円）に変更となります。

③請求書配布について：請求書を配布しておりますので、ご確認下さい。口座振替の方は11月15日引落となっておりますので、振込の方も同様11月15日までに宜しくお願い致します。

■委員会報告：赤い羽根募金のお願い：佐々木さん

■親睦活動委員会報告「ニコニコ披露」：吉村さん

ニコニコ10件　40,000円（累計　325,000円）

■原田さん（長崎中央RC）：本日はお世話になります。米山奨学生ジョン ジウォンさんの出前卓話宜しくお願い致します。

■喜々津さん：66歳になりました。バースデー・イブは楽しいコンサートを聴いて、バースデーは熱田神宮に参拝しました。清々しい空気の中でマスクは外して、首からストラップで下げて、深呼吸が出来ました。日本は来年3月か4月まで屋内ではマスクが要るらしいです。

■澤山さん：何回目かの結婚記念日です。さて、どこに行くか、それともプレゼントかです。

■安達さん：毎年のアニバーサリーウィークです。10月4日誕生日で60歳になりました。10月5日結婚記念日、29回目、10月11日妻の誕生日でした。三連休もあってしっかり家族サービスしました！！

■草野さん：ボックスのチラシに長崎大村室内合唱団とのコラボで10/29市民会館で教える芹田碧（ヴァイオリン）と安部まりあ（ピアノ）の演奏会があり、興味があられる方は招待券を差し上げますので、お申し付け下さい。碧は高嶋ちさ子と12人のヴァイオリニストの1人で今度長崎でも高嶋と一緒のコンサートもあるみたいです。秋の夜長をクラシックコンサートでお楽しみください。御夫婦で如何ですか。P.S.ファゴットも教え子です。教え子だらけで困ります。

■北島さん：今日10月14日は妻かおりの誕生日です。先日孫光莉3歳の誕生日と一緒にお祝いをしました。元気でなによりです。

■林さん：今月29日に57歳になります。一昨日初めて西九州新幹線に乗りました。乗り心地はとても良いので、早く全線開通してほしいです。

■手塚さん：22日の誕生日で59歳になります。来年は還暦です！信じられません。なかなか成長できません。皆様ご指導よろしくお願いします。

■塚本さん：①10月1日は58歳の誕生日でした。還暦がもう目の前に見えてきました。②10月28日は27回目の結婚記念日です。今回は何をプレゼントさせられるのか心配です。

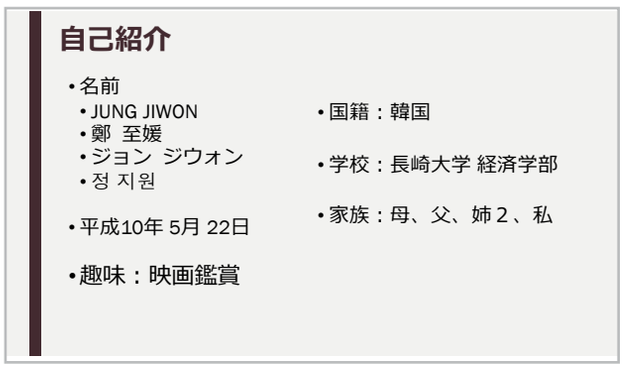
■光冨さん：先日単身赴任をしている次男が入国、帰国の際色々と制約がありましたが、帰省しました。最近はだ円のボールではなく、小さな白いボールに変えている様で、先月佐伯さん、北島さんに続けとホールインワンをしたそうです。

■米山出前卓話：
米山記念奨学生 ジョン ジウォンさん（長崎中央RC）
「韓国から日本へ」

■紹介者：長崎中央RCカウンセラー原田知行さん

こんにちは、ロータリー奨学生ジョン ジウォンと申します。

◎自己紹介



学校は、長崎大学経済学部の高橋先生のマーケティングゼミに所属しており、家族は２歳年上の双子の姉がいます。

◎故郷紹介

おじいさんが農業をしていて、毎回おいしいお米を食べていました。梨はチュソクという韓国のお盆休みの時に買って食べていた記憶があります。観光地として「そんたん観光とっく」が有名です。近くに米軍部隊があるので、ここにはアメリカ文化が混ざっている観光地です。

◎言葉紹介

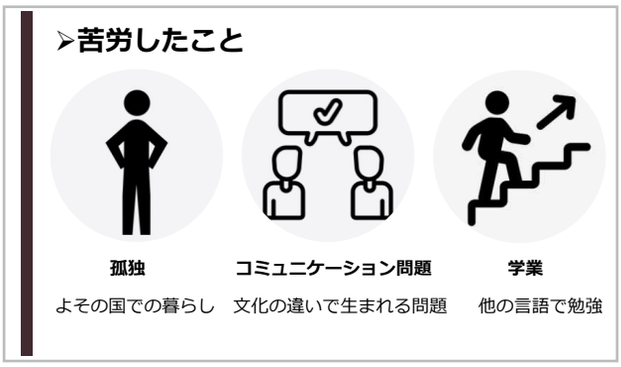
次は私の母国語である韓国語を紹介します。 今日は簡単な挨拶を一緒に練習したいと思います。日本の挨拶は「おはようございます、こんにちは、こんばんは」の３つがありますが、韓国では『안녕하세요』１つで挨拶します。

次は「ありがとうございます」『따라해주세요』です。次は「すみません」『따라해주세요』です。韓国や韓国の友達に是非使ってみてください。

◎日本に対する認識

私は幼い頃からワンピースのようなアニメを見るのが好きでした。色々なアニメーションのおかげで日本文化に慣れていました。私が持っている日本に対する認識は次のようです。『①道がきれいで、②人々が親切で、③アナログ方式が好きで、④約束時間を守る』といったところが私が持っていた日本に対する認識です。

◎苦労したこと



①初めての一人暮らし。他国で一人という不安感から実際孤独になったとき、本当に大変でした。孤独についての書籍を探したり友達とたくさん遊んだりしました。

②孤独を克服しようと色々な友達と話をしてみたが、雰囲気を読む文化とか、文化の違いからくる誤解で円滑なコミュニケーションができなくて大変でした。

③まだ日本語も完璧ではないのに、その言語で勉強をしようとしたら勉強量が多くなり一生懸命勉強した割には成果が出なくて大変でした。

◎得たこと

①孤独を克服しようと様々な試み「こころみ」をしましたが、結論は孤独は私の友人という結論に至りました。 孤独だったおかげで自分自身の声に耳を傾け、自分が何が上手で好きなのか自分について分かるようになった。

②様々な校内行事やコンテストに参加したり、学校で気が合う友達を探して互いの文化の違いを確認し、互いに尊重できるようになりました。 さらに、お互いに違う話ができて視野が広くなった感じです。

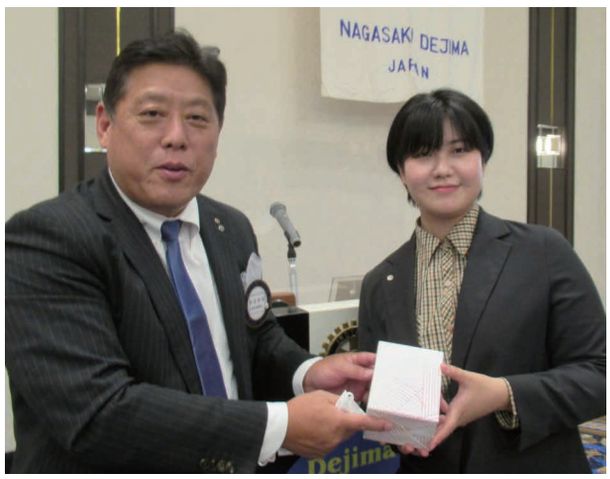
③勉強が大変でしたが、努力すればそれだけの成果がでることが分かった。 このような小さな成果が集まって私に自信を与え、 何でもできそうなチャレンジ精神を身につけるようになりました。

◎将来の夢

私には三つの夢があります。

将来の夢

①マーケティングに魅了されて勉強を始めた私のように、他の人たちが私が作ったサービスや商品に魅力を感じ、さらにマーケティングってすばらしい分野だなと1度でも考えさせることができたらいいなと思います。一生懸命就職活動をして、商品企画やマーケティングに携わった仕事をしたいです。
②もう一つの夢は私だけの教材を作ることです。日本語を勉強してから、言語に魅力を感じ、1年生の夏から続けてきた韓国語を教えるバイトのおかげで教える楽しさが分かるようになりました。もっと多くの人が他の言語を学ぶ楽しさを知り、最も簡単に理解できる方法を研究したいです。会社に通いながら教材開発についての勉強もするつもりです。
③最後の夢はスライドのような素敵なおばあさんになることです。運のいい私は、皆さんのような素敵な大人たちにお世話になっております。聞き上手な優しいお母さん、賢明に生きる方法を教えてくれたお父さん、もうもくてきな愛情をくれたおばさんたちまで、 彼らのように誰かに良い大人、良いおばあさんになるのが夢です。
私の夢を叶えるために努力したいと思います。
◎感謝の言葉
私がロータリー奨学生になってからたくさんのことを得ました。まず「文化」をいただきました。 初めて例会に来たときに名刺交換をしました。 インターンの経験すらなかった私は名刺交換の仕方も分かりませんでした。 でもクラブの方が優しく、真剣に交換する方法を教えていただきました。
その他にも研修旅行を通じて食事マナーとかカウンセラーから習ったマナーなど多くのマナーを経験して学びました。
その次に、「余裕」をいただきました。 多文化経験だけでなく経済的余裕までできたので、奨学生になってからはこれまでの留学生活より豊かな経験ができました。
そして、奨学生になってから得たものは友達です。 厳しい審査を通過した奨学生たちは本当に個性が強く、学ぶ点が多い人たちです。彼らと同じグループに属していることが嬉しくてほこらしいです。 様々な国際交流を通じて視野を広げることができます。
このようにロータリーは文化、余裕、友達。この３つを私にくださいました。 つまり、「機会」を与えていただきました。
貴重な機会をいただいたロータリーの皆様、本当にありがとうございます。
今後ロータリー奉仕活動にも参加して経験を積みたいと思います。本日はご清聴ありがとうございました。



■閉会・点鐘：前田会長

Nagasaki Dejima Japan
ＲＩ加盟承認
１９９８年９月３０日

■ 国際ロータリー第２７４０地区ガバナー　上村　春甫
■ 国際ロータリー第２７４０地区第１０グループガバナー補佐　鶴田　修
■ 長崎出島ロータリークラブ　会長：前田　利孝　幹事：亀川　忠信
■ 例会日：金曜日（１２：３０）
■ 例会場：ホテルニュー長崎　Tel.０９５-８２６-８０００
■ 事務局：〒８５０-０８６２　長崎市出島町１２-２９　夢進ビル２階
Tel.０９５-８２２−９６３２　Fax.０９５−８２６−４７５６
■ 創　立：１９９８.９.４　■ ＲＩ加盟認証：１９９８.９.３０
会報委員会：阿字野 仁、山口 孝司、池田 久美子、廣高 信彦、堤 祐敬、有馬 裕幸
dejimaro@lime.ocn.ne.jp　http://dejimaro.jp/
dejimaro.jp